

3

MITEMI

() 29 ()

626 8501	345-1
0772 45-1663	
Mail s-suisin@city.miyazu.kyoto.jp	
626 0041	2054 1
0772 22-5131	
Mail shienka@miyazu-cci.or.jp	

宮津市創業等支援事業補助金 審査申出書

【申請者】

宮津市長 様		令和 年 月 日	
宮津市創業等支援事業補助金の審査を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。			
フリガナ		法人番号	—この手続きでは法人番号は不要です—
事業所・団体名			
代表者名	担当者名	電話番号	- -
E-mail	@		
所在地		市処理欄	
(建物名等)			

【申請内容】 手続(届出・申請)する内容を記載

事業区分	<input type="checkbox"/> 新規創業【新たに()業を開始】 <input type="checkbox"/> 移住を伴う移転【()から移住して、()業を開始】 <input type="checkbox"/> 業種転換【既存の()業に加えて新たに()業を開始】 <input type="checkbox"/> 店舗拡充【既存の()業について、現在地()地区に加え、新たに()地区で店舗を開始】		
空き家等の活用	<input type="checkbox"/> 活用する <input type="checkbox"/> 活用しない		
補助対象事業の経費合計	(税抜き額で記載) 円	補助金額 (経費合計)× 1/2 円	(1万円未満切り捨て) 円 ※上限50万円、空き家等を活用又は飲食店等の創業等をする場合は上限100万円、空き家等を活用かつ飲食店等の創業等をする場合は上限150万円
添付書類	<input type="checkbox"/> がある項目は、該当するものに✓を付けてください。 <input type="checkbox"/> 1)事業計画書(別紙1-1) <input type="checkbox"/> 2)収支予算書(別紙1-2) <input type="checkbox"/> 3)同意・宣誓書(別紙1-3) <input type="checkbox"/> 4)履歴書(別紙1-4)(個人事業主の場合) 又は 団体等に関する概要書(別紙1-5)及び履歴事項全部証明書(法人の場合) 以下のものは該当する場合に添付してください。 <input type="checkbox"/> 5)対象経費の見積書の写し及び備品等の資料(カタログ等) <input type="checkbox"/> 6)建物の外観イメージ(建物を新築・外観を改修する場合) <input type="checkbox"/> 7)改修場所の現状写真、図面の写し(改修を伴う場合) <input type="checkbox"/> 8)空き家等建物の所有関係が確認できる書類等(補助金上限を加算する場合) <input type="checkbox"/> 9)飲食店営業許可書の写し(飲食店等の創業をする場合)		

宮津市使用欄					
来庁者	添付書類	受付	入力	審査	
<input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/> 他	<input type="checkbox"/>				
代理権確認手段	<input type="checkbox"/>				

(別紙1-1)

事業計画書

申出者名

1 新たな事業について

事業の動機・将来像 <small>(どのような想いで実施し、どうなりたいか)</small>	
補助対象事業の内容 <small>(補助を受けて購入する備品や工事内容を簡潔に)</small>	
事業の詳細 <small>(商品・サービスの概要やこだわり・セールスポイント等)</small>	※試作品等の写真・絵・設計図等を添付してください。商品数が多い場合や、サービスを提供する場合はメニュー表等、提供する内容がわかるものを添付してください。
市場分析・販売戦略 <small>(その業界の情報や現状・課題等を踏まえ、どのように営業して、どう目標を達成するか等)</small>	
複数事業者の連携 <small>(連携する事業者名と当事業における主な役割を記載。)</small>	事業者名 [] 主な役割 []
	事業者名 [] 主な役割 []
事業実施場所	
開業までのスケジュール	
	開業予定日 :

2 新事業の運営体制

従業員等	人 ※申出人を除く	内訳	家族従業員 (個人の場合)	人
			家族以外 (個人の場合)	人
			役員 (法人の場合)	人

3 事業実施に必要な資格

資格名	有資格者の氏名	取得年月日 (予定の場合は年月)	主な用途
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	

4 収支の見通し (1カ月あたり)

(千円単位)

	開始当初	2年目	3年目	目標値	左記の数字の積算根拠等を記載してください。 (客単価、販売見込み数等)
				年目	
売上高 ①					
売上原価 ② (仕入高)					
運営経費	人件費				
	家賃				
	返済支払				
	光熱水費				
	通信費				
	雑費				
	広告費				
	その他				
合計 ③					
利益 ① - ② - ③					

5 想定する事業開始後の販売・仕入れ・外注先

主な販売先	事業者名	所在市区町村・関係等	比率
主な仕入れ先	事業者名	所在市区町村・関係等	主な仕入品
外注先等	事業者名	所在市区町村・関係等	外注内容

6 空き家等の活用について（活用しない場合は記入不要）

空き家等所有者	
所有者との関係	血縁関係 <input type="checkbox"/> あり（申出者との続柄） ・ <input type="checkbox"/> なし
活用に至った経緯・理由	
空き家等改修期間	

※ 施設の新設・改修については、現状写真、図面及び工事の見積書を添付してください。

申出者名	
------	--

収 支 予 算 書

1 収入内訳

(単位：円)

項 目	金 額	備 考 (収入元等)
宮津市創業等支援事業補助金		宮津市
その他 活用補助金	補助金名：	
借 入 金 ※本事業用に借り入れる金額		
自己資金		
合 計		

※宮津市創業等支援事業補助金は、補助対象経費(消費税を除いた額)の1/2、上限50万円(空き家等を活用または飲食店等の創業等をする場合上限100万円、空き家等を活用かつ飲食店等の創業等をする場合上限150万円)で計算します。

2 支出内訳

※金額の根拠となるもの(見積書等)を添付するか、備考欄に積算根拠を示してください。
備品を購入する場合は商品説明書(カタログ等)の写しを添付してください。

補助対象経費		金 額 (税抜)	備 考 (仕入先等)
項 目	内 訳 (購入物品名等)		
補助対象経費計			
消 費 税			
合 計			
対象外経費計			
消 費 税			
合 計			
総事業費 (収入の合計額と同じになります)			

同意・宣誓書

私は、宮津市創業等支援事業補助金の審査を申し出るにあたり、下記の内容について同意・宣誓いたします。

- 申出書類記載事項及び証拠書類等の内容が虚偽でないこと。
- 次の不支給要件のいずれにも該当しないこと。
- (1) 市税を滞納している。
- (2) 許認可及び資格などが必要な場合は、当該許認可若しくは資格などを取得していない、または事業開始までに取得する見込みがない。
- (3) 申し出る事業が、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第3条の営業の許可を必要とする業種に該当する。
- 市税の滞納がないことを確認するため、宮津市が市税の納入状況を税務資料その他の公簿等により確認すること。
- 令和7年4月1日(火)から令和8年1月30日(金)の間に、申し出る事業を開始し、開業すること。また、事業完了後30日以内、または令和8年2月27日(金)のいずれか早い日までに実績報告書を提出すること。
- 審査会で認められる前に着手した事業が交付決定なされなかった場合においても異議は申し立てないこと。
- 代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が、京都府暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員等又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しないこと。また、上記の暴力団員等又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者が、経営に事実上参画していないこと。
- 補助金の交付を受けたあと(実績報告後)、整備または購入した物件、設備、備品等を市長が定める期間内に譲渡、交換、貸し付けまたは担保に供する場合は、事前に相談を行うこと。
- 事業完了年度以降、定期的に補助事業に係るWebアンケートや経過報告の提出依頼に応じること。

令和 年 月 日

宮津市長様

法人所在地又は個人自宅住所

法人名(法人のみ)

法人代表者職氏名又は個人氏名

- ・ □にレ点を記入のうえ、法人代表者又は個人事業主が自署してください。
- ※本人(代表者)が手書きをしない場合は記名押印してください。

(別紙1-4)

履 歴 書

(宮津市創業等支援事業補助金用)

写 真

縦4cm
×
横3cm

ふりがな		
氏 名		
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (満 才)	男 ・ 女
電話番号		携帯番号
E-mail :	@	
ふりがな		
住 所	〒	

年	月	学 歴 ・ 職 歴
年	月	免 許 ・ 資 格

現在行っている事業の内容	
--------------	--

団体等に関する概要書

(宮津市創業等支援事業補助金用)

名 称				
所 在 地				
ホームページURL				
代表者職・氏名				
設立年月日				
資本金額				
従業員数	正 規 名	/	非正規 (パート等) 名	
主な事業内容 (複数の場合上位4つ)	事業名	直近年度の事業規模 (千円)		
関連会社				
行政機関からの委託事業の 受託または補助金、支援金 の実績				
(R元~R5年度)				
※以下は代表事業者のみ記載してください。				
担当者	所属・氏名			
	連絡先	TEL		FAX
E-mail				

※履歴事項全部証明書を添付してください。また、団体等のパンフレット等があれば添付してください。

【申請者】

宮津市長 様		令和 7 年 6 月 20 日	
宮津市創業等支援事業補助金の審査を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。			
フリガナ	カブシキガイシャミヤヅ	法人番号	—この手続きでは法人番号は不要です—
事業所・団体名	株式会社宮津		
代表者名	代表取締役 宮津太郎	担当者名	宮津 次郎
		電話番号	0772 - 000 - xxxx
E-mail	k-miyazu123@miyazu.com		
所在地	〒626-8501 宮津市字柳縄手345-1 (建物名等)	市処理欄	

【申請内容】 手続(届出・申請)する内容を記載

事業区分	<input type="checkbox"/> 新規創業【新たに()業を開始】 <input type="checkbox"/> 移住を伴う移転【()から移住して、()業を開始】 <input checked="" type="checkbox"/> 業種転換【既存の(飲食)業に加えて新たに(食品製造)業を開始】 <input type="checkbox"/> 店舗拡充【既存の()業について、現在地()地区に加え、新たに()地区で店舗を開始】		
空き家等の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 活用する <input type="checkbox"/> 活用しない		
補助対象事業の経費合計	(税抜き額で記載) 2,000,000 円	補助金額 (経費合計)× 1/2	(1万円未満切り捨て) 1,000,000 円 ※上限50万円、空き家等を活用又は飲食店等の創業等をする場合は上限100万円、空き家等を活用かつ飲食店等の創業等をする場合は上限150万円
添付書類	□がある項目は、該当するものに✓を付けてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 1)事業計画書(別紙1-1) <input checked="" type="checkbox"/> 2)収支予算書(別紙1-2) <input checked="" type="checkbox"/> 3)同意・宣誓書(別紙1-3) <input checked="" type="checkbox"/> 4)履歴書(別紙1-4)(個人事業主の場合) または 団体等に関する概要書(別紙1-5)及び履歴事項全部証明書(法人の場合) 以下のものは該当する場合に添付してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 5)対象経費の見積書の写し及び備品等の資料(カタログ等) <input checked="" type="checkbox"/> 6)建物の外観イメージ(建物を新築・外観を改修する場合) <input checked="" type="checkbox"/> 7)改修場所の現状写真、図面の写し(改修を伴う場合) <input checked="" type="checkbox"/> 8)空き家等建物の所有関係が確認できる書類等(補助金上限を加算する場合) <input checked="" type="checkbox"/> 9)飲食店営業許可書の写し(飲食店等の創業をする場合)		

宮津市使用欄				
来庁者	添付書類	受付	入力	審査
<input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/> 他	<input type="checkbox"/>			
代理権確認手段	<input type="checkbox"/>			
受付印				
システム バーコード用エリア				

申出者名

代表取締役 宮津 太郎

1 新たな事業について

事業の動機・将来像 (どのような想いで実施し、どうなりたいか)	私は飲食店営業の傍ら、農業被害から地域を守るため猟師を行っており、宮津市では年間1,000頭のイノシシ・シカが捕らえられ、その多くが廃棄されている現状を知った。飲食業で働く経験を活かし、地域課題を魅力に転換したいと考えたため。 ゆくゆくは、年間300頭の有害獣を買い取り、農作物等の鳥獣被害の削減・ジビエへの活用を行い、50店舗以上の飲食店と取引を行う。
補助対象事業の内容 (補助を受けて購入する備品や工事内容を簡潔に)	空き物件の工事 ベーコンの燻製機、冷蔵庫、真空パック機の購入 ECサイトの開設
事業の詳細 (商品・サービスの概要やこだわり・セールスポイント等)	<p>商品名「ワイルドベーコン」 豚肉等の代用品としてのジビエでなく、独自のソミュール液やスパイスにより、濃い目の味付けの料理・スパイスによく調和するよう、商品名のとおり、ガッツリと食べ応えのある独自の厚切りのベーコンを製造する。</p> <p>地元の猟師・精肉店の製品を格安で仕入れるため、地元食材を付加価値をつけても安値で販売できる。また、真空ラッピングにより冷蔵で1か月、冷凍で1年保存できる。 ビールやご飯に合うよう、胡椒とハーブを強めに利かせたベーコンのため、20~40代の比較的料理が好きな男性ターゲットにする。</p> <p>イノシシベーコン 小売り：1個 (150g) 2,000円 卸売り：1kg 10,000円 シカベーコン 小売り：1個 (150g) 1,500円 卸売り：1kg 8,000円</p>  <p>※試作品等の写真・絵・設計図等を添付してください。商品数が多い場合や、サービスを提供する場合はメニュー表等、提供する内容がわかるものを添付してください。</p>
市場分析・販売戦略 (その業界の情報や現状・課題等を踏まえ、どのように営業して、どう目標を達成するか等)	<p>丹後地域ではジビエを加工する事業者が少なく、卸売店舗として地域の市場をほぼ独占できる。また、ジビエのクセが少ない加工肉にすることで、扱う飲食店を増やし、地元客に対する未開拓のニーズを掘り起こすことができると考える。 課題と感じる点は、原材料費や人件費、物流費などのコストの増加が収益を圧迫するため、定価格で提供できる大手の企業が台頭しており、ビーガン等、食肉を避ける方が増加傾向で、食肉市場は横ばいなどがあげられる。</p> <p>卸売りをを行う飲食店は市内外のジャンルを問わず扱ってもらおう。味付けを濃い目にしていて、ジビエに抵抗がある方や飲食店でも扱ってもらいやすいよう心掛ける。 小売り販売は主にECサイトのほか、飲食店でも行い、来客に積極的PRを行うほか、活用した新メニューも提案して販売促進していく。</p> <p>目標は、卸売りと小売りの新規事業により、3年目に飲食店を含めた事業全体の月の売上をコロナ前と比較して130%の達成を目指す。また、飲食店と並行して行うため、飲食店で正職員1名の雇用を増やし従業員の育成に努める。</p>
複数事業者の連携 (連携する事業者名と当事業における主な役割を記載。)	<p>事業者名 [猟友会 宮津花子] 主な役割 [備品購入]</p> <p>事業者名 [宮津食堂] 主な役割 [備品購入]</p>
事業実施場所	宮津市宇柳縄手345-1
開業までのスケジュール	<p>令和7年6月1日 加工部屋増設工事開始</p> <p>令和7年7月29日 一種食肉製品製造業 営業許可</p> <p>令和7年8月10日 ECサイト開始、正職員採用</p> <p>開業予定日：令和7年9月1日</p>

2 新事業の運営体制

従業員等	1人 ※申出人を除く	内訳	家族従業員（個人の場合）	人
			家族以外（個人の場合）	人
			役員（法人の場合）	人

3 事業実施に必要な資格

資格名	有資格者の氏名	取得年月日 (予定の場合は年月)	主な用途
食肉製品製造業	宮津 太郎	令和3年9月10日	ベーコンの製造
		年 月 日	
		年 月 日	

4 収支の見通し（1カ月あたり）

（千円単位）

	開始当初	2年目	3年目	目標値	左記の数字の積算根拠等を記載してください。 (客単価、販売見込み数等)
				年目	
売上高 ①	900	1,000	1,200	1,200	既存飲食店：800千円（40千円×20日） 製造業卸：300千円（6店舗） 小売：100千円（500円×200個）
売上原価 ② （仕入高）	200	210	250	250	飲食店：150千円 製造業：100千円
運営経費	人件費	200	220	250	
	家賃	300	310	350	
	返済支払	50	50	50	
	光熱水費	0	0	0	
	通信費	10	10	10	
	雑費	5	5	5	
	広告費	30	30	30	
	その他				
合計 ③	595	625	695	695	
利益 ① - ② - ③	105	165	255	255	

5 想定する事業開始後の販売・仕入れ・外注先

主な販売先	事業者名	所在市区町村・関係等	比率
	一般個人	ECサイト 全国の20~40代男性	25%
	宮津食堂	市内飲食店仲間	20%
	レストラン宮津	市外ジビエ飲食店	10%
主な仕入先	事業者名	所在市区町村・関係等	主な仕入品
	〇〇精肉店	宮津市・ジビエ肉加工事業者	イノシシ肉
	宮津 花子	宮津市・猟師	鹿肉・カモ肉
	××商店	京都市・調味料卸	香辛料
外注先等	事業者名	所在市区町村・関係等	外注内容

6 空き家等の活用について（活用しない場合は記入不要）

空き家等所有者	丹後 一郎
所有者との関係	血縁関係 <input type="checkbox"/> あり（申出者との続柄） ・ <input checked="" type="checkbox"/> なし
活用に至った経緯・理由	空き家バンクを通して見つけ、立地・物件の状態からこの場所に決めた。
空き家等改修期間	令和7年5月20日から令和7年7月22日まで

※ 施設の新設・改修については、現状写真、図面及び工事の見積書を添付してください。

記載例

申出者名	代表取締役 宮津 太郎
------	-------------

収 支 予 算 書

1 収入内訳

(単位：円)

項 目	金 額	備 考 (収入元等)
宮津市創業等支援事業補助金	1,000,000	宮津市
その他 活用補助金	補助金名：	
借入金 ※本事業用に借り入れる金額	1,000,000	宮津信用金庫
自己資金	224,200	
合 計	2,224,200	

※宮津市創業等支援事業補助金は、補助対象経費(消費税を除いた額)の1/2、上限50万円(空き家等を活用する場合は100万円)で計算します。

2 支出内訳

※金額の根拠となるもの(見積書等)を添付するか、備考欄に積算根拠を示してください。
備品を購入する場合は商品説明書(カタログ等)の写しを添付してください。

補助対象経費		金額(税抜)	備 考 (仕入先等)
項 目	内訳(購入物品名等)		
工事費	増築費	1,200,000	〇〇工務店
備品購入費	燻製機	30,000	××商事 (連携する宮津花子が購入)
備品購入費	冷蔵庫	250,000	××商事 (連携する宮津食堂が購入)
備品購入費	真空パック機	100,000	△△商事
広告料	ECサイト開設	420,000	□□デザイン
補助対象経費計		2,000,000	
消 費 税		200,000	
合 計		2,200,000	
備品購入費	スライサー	22,000	××商事
対象外経費計		22,000	
消 費 税		2,200	
合 計		24,200	
総事業費 (収入の合計額と同じになります)		2,224,200	

同意・宣誓書

記載例

私は、宮津市創業等支援事業補助金の審査を申し出るにあたり、下記の内容について同意・宣誓いたします。

- 申出書類記載事項及び証拠書類等の内容が虚偽でないこと。
- 次の不支給要件のいずれにも該当しないこと。
 - (1) 市税を滞納している。
 - (2) 許認可及び資格などが必要な場合は、当該許認可若しくは資格などを取得していない、または事業開始までに取得する見込みがない。
 - (3) 申し出る事業が、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第3条の営業の許可を必要とする業種に該当する。
- 市税の滞納がないことを確認するため、宮津市が市税の納入状況を税務資料その他の公簿等により確認すること。
- 令和7年4月1日(火)から令和8年1月30日(金)の間に、申し出る事業を開始し、開業すること。また、事業完了後30日以内、または令和8年2月27日(金)のいずれか早い日までに実績報告書を提出すること。
- 審査会で認められる前に着手した事業が交付決定なされなかった場合においても異議は申し立てないこと。
- 代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が、京都府暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員等又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しないこと。また、上記の暴力団員等又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者が、経営に事実上参画していないこと。
- 補助金の交付を受けたあと(実績報告後)、整備または購入した物件、設備、備品等を市長が定める期間内に譲渡、交換、貸し付けまたは担保に供する場合は、事前に相談を行うこと。
- 事業完了年度以降、定期的に補助事業に係るWebアンケートや経過報告の提出依頼に応じること。

令和 7 年 6 日 20 日

宮津市長様

法人所在地又は個人自宅住所 宮津市字柳縄手345-1
法人名(法人のみ) 株式会社宮津
法人代表者職氏名又は個人氏名 代表取締役 宮津 太郎 印

・ □にレ点を記入のうえ、法人代表者又は個人事業主が自署してください。
※本人(代表者)が手書きをしない場合は記名押印してください。

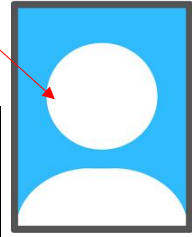
(別紙1-4)

履 歴 書

(宮津市創業等支援事業補助金用)

記載例
個人事業主の場合は不要

6か月以内に撮影した証明写真



ふりがな	みやづ たろう		
氏 名	宮津 太郎		
生年月日	昭和・平成	5年 5月 20日 (満 31才)	男・女
電話番号	0772-00-xxxx	携帯番号	090-0000-△△△△
E-mail:	k-miyazu123@miyazu.com		
ふりがな	みやづし やなぎなわて		
住 所	〒626-8501 宮津市字柳縄手345番地の1		

年	月	学 歴 ・ 職 歴
平成24年	3月	〇〇高等学校〇〇学部卒業
平成24年	4月	××学園××学科入学
平成28年	3月	××学園××学科卒業
平成28年	4月	株式会社宮津フーズ 入社
平成29年	3月	株式会社宮津フーズ 退社
平成30年	4月	株式会社宮津 〇〇レストラン創業
年	月	免 許 ・ 資 格
平成24年	5月	普通自動車運転免許取得
平成28年	10月	調理師免許取得
平成29年	6月	食品衛生管理者資格取得

現在行っている事業の内容	飲食店「〇〇レストラン」を営業。営業時間11:00~14:00、18:00~22:00。山小屋をイメージした店舗で、ワインに合うメニューをテーマに、ジビエ・魚介類を扱う。客層は30~40代が多く、観光客と地元客の割合は5:5だが、常連客は市外に多い。
--------------	---

団体等に関する概要書

記載例
個人事業主の場合は不要

(宮津市創業等支援事業補助金用)

名称	株式会社宮津		
所在地	宮津市字柳縄手345番地の1		
ホームページURL	https://〇〇.××		
代表者職・氏名	代表取締役 宮津 太郎		
設立年月日	平成30年4月1日		
資本金額	200,000円		
従業員数	正規 2 名 / 非正規 (パート等) 名		
主な事業内容 (複数の場合上位4つ)	事業名	直近年度の事業規模 (千円)	
	〇〇レストランの運営	7,000	
関連会社	なし		
行政機関からの委託事業の 受託または補助金、支援金 の実績 (R元~R6年度)	なし		
※以下は代表事業者のみ記載してください。			
担当者	所属・氏名	代表取締役 宮津 太郎	
	連絡先	TEL	0772-〇〇-×××× FAX TELに同じ
		E-mail	k-miyazu123@miyazu.com

※履歴事項全部証明書を添付してください。また、団体等のパンフレット等があれば添付してください。